

社会福祉法人 はるかぜ福祉会

はるかぜ通信

編集・発行 障害福祉サービス事業所 はるかぜ

発行日 平成28年8月10日

〒816-0849 福岡県春日市星見ヶ丘一丁目8番地

TEL : 092-595-3179 FAX:092-595-3174

E-mail : info@swc-harukaze.or.jp



No. 71

松ヶ丘地区の夏祭り



かすがし ちく ちく ひと じちかい そしき
春日市には35の地区があり、地区に一つずつ自治会が組織されています。

まつがおか ちく じちかい かにゆう しよざいち ほしみがおか ちく たくちぞうせいご
はるかぜは松ヶ丘地区自治会に加入しています。はるかぜの所在地「星見ヶ丘」の地区は宅地造成後、

へいせい ねん にゆうきよ はじ あたら たうん げんざい ほしみ け おか こ かた おな まつがおか じちかい
平成23年から入居が始まった新しいタウンで、現在星見ヶ丘(340戸)の方が同じ松ヶ丘自治会に
はい
入っており、活気がある自治会となっています。

まつがおかこうみんかん りよう まいとし なつまつり さんか
はるかぜは、スポーツで松ヶ丘公民館を利用したり、毎年の夏祭りに参加させていただいています。

ことし 8がつ 6にち ど なつまつり ひら たんとう りようしゃ かた めい しよくいん2めい しゅってんさんか
今年も8月6日(土)に夏祭りが開かれ、担当の利用者の方4名・職員2名で出店参加しました。

じゆんぴ はじ ころ くもゆ あや あめ 1じかんの
ちょうど準備が始まった頃、雲行きが怪しくなり、どしゃぶりの雨となってしまい、1時間延ばしてお

まつ はじ そうざいまんじゆう りようしゃ
祭りは始まりました。「惣菜饅頭いかがですかあ〜!」「カルピコゼリーいかがですかあ〜!」利用者さ
しよくいん はりき こえ だ まつ お まえ すべ う き
さんも職員も、張り切って声を出してお祭りが終わる前には全て売り切ってしまうました。

しようひん はんばい しごと とお ちいき かたがた こえ
はるかぜの商品の販売というお仕事を通して、地域の方々が声をかけてくださり、はるかぜやはるか
か し おぼえ うれ
ぜのお菓子を覚えていただけるのは、とても嬉しいことです。

じちかい かつどう せつきよくてき さんか むずか ねん 1ど なつまつ
自治会活動に積極的な参加をすることはなかなか難しいことですが、年に1度の夏祭りはこれからも
せつきよくてき さんか おも
積極的に参加していきたいと思っています。

活動報告 その1

かすがぼるあさいちしょうてんかい しゅってん 春日原朝市商店会に出店しました

7月22日（金）春日原東町朝市商店会から、今年もワンコインデー1day イベントのお誘いをいただき、はるかぜも焼き菓子・ケーキ類と手芸小物を持って、ゆり工房さんと一緒にテント販売をさせていただきました。

春日原東町朝市商店会は、西鉄春日原駅東側にあり、50年以上の歴史を持つ『春日原の朝市』として有名な商店会です。

現在、西鉄天神大牟田線（春日原～下大利）を高架化する連続立体交差事業に合わせて春日原駅周辺道路と駅前広場の整備がおこなわれており、日々少しずつ駅前の景色が変わっています。

踏切の移設で、近くの大型ショッピングセンター方向へと人の流れも変わりつつある中でも、春日原東町朝市商店会は、毎年催し物を開催され、はるかぜにも毎回出店のお誘いをくださっています。

今回は空き店舗ではなくテント販売ということで、雨が降った時の心配がりましたが、当日は30℃を超える暑さの中での販売となりました。商店会の方がテントやテーブルを用意して下さった場所は

「居酒屋てら田」さんの店先で、半日陰で風も通り、「困ったことがあったらいつでも店にいますから声をかけてよ〜」と言ってくださるご主人の気さくさに、とても居心地の良い販売でした。もちろん、お昼食も「てら田」さんを利用させていただき、おいしいお昼に大満足の様子でした。

いつもお世話くださる床屋さん、魚屋さん、八百屋さん・・・

商店会のみなさんは、気取りがなく親しみやすい方ばかりです。

ありがとうございました。



かぞくかい きょうりく 家族会のご協力 ありがとうございます！

はるかぜには、利用者の方のご家族の集まり「家族会」があります。

2ヶ月に1度定例会をされ、はるかぜからの活動報告や、情報交換・意見交換などがおこなわれています。

その、家族会の方10名が6月15日（水）、はるかぜの施設周辺の草取りをおこなっていただきました。

いつもながらに、にぎやかなお母さん方の笑い声の中、手際よく、見る見る間にはるかぜの周りは、すっきり、とてもきれいになっていきました。

皆さん額に汗でしたが、和やかなひと時でもありました。

家族会は、はるかぜにとって心強い応援団です。いつも陰になり日向になり、はるかぜを支えてくださっています。

皆様ありがとうございました。

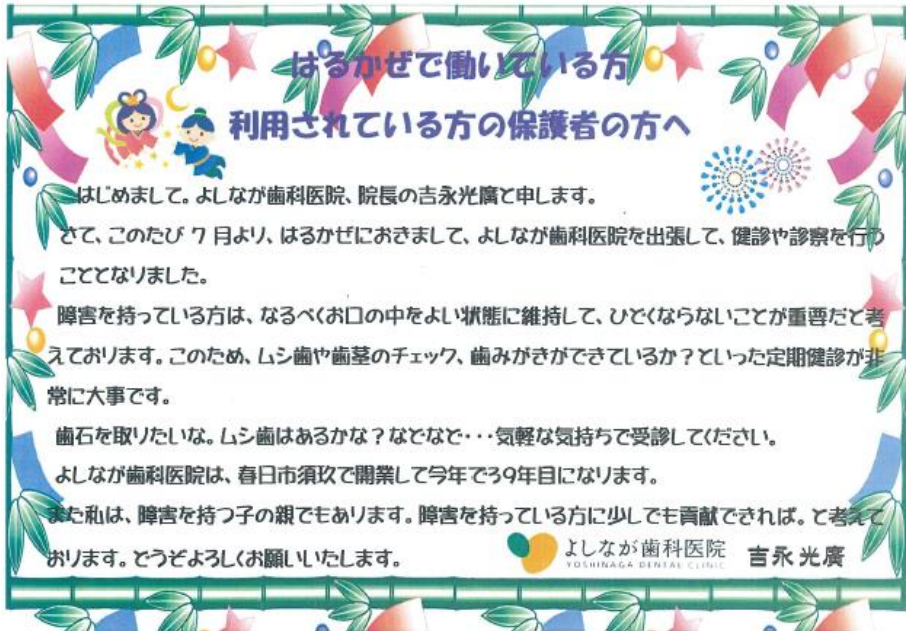


活動報告 その2

訪問歯科受診が始まりました～。

7月から、よしなが歯科（春日市須玖）の吉永先生が、はるかぜに出張していただき、定期的に利用者の方（ご希望者のみ）の歯のチェックをしてくださるようになりました。

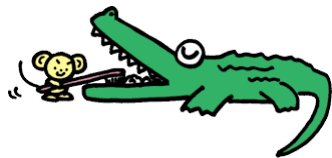
初回の7月25日（月）は、まず歯茎と歯並びのチェックそして、歯の磨き方の指導をおこなった後、歯石の除去もおこなっていただきました。



はるかぜで働いている方
利用されている方の保護者の方へ

はじめまして。よしなが歯科医院、院長の吉永光廣と申します。
さて、このたび7月より、はるかぜにおきまして、よしなが歯科医院を出張して、健診や診察を行うこととなりました。
障害を持っている方は、なるべくお口の中をよい状態に維持して、ひどくならないことが重要だと考えております。このため、ムシ歯や歯茎のチェック、歯みがきができていますか？といった定期健診が非常に大事です。
歯石を取りたいな。ムシ歯はあるかな？などなど・・・気軽な気持ちで受診してください。
よしなが歯科医院は、春日市須玖で開業して今年で39年目になります。
また私は、障害を持つ子の親でもあります。障害を持っている方に少しでも貢献できれば、と考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

よしなが歯科医院 YOSHINAGA DENTAL CLINIC 吉永光廣



あんどん制作中です！

昭和52年に市制5周年を記念して開催された「春日市民祭り」は、平成23年に名称を『春日奴国あんどん祭り』と改め、古人とふるさとを偲び、市民の心に深く刻まれる祭りという願いから、会場内に市民の手作りのあんどんが灯されます。今、はるかぜでもこのあんどん作りに協力させていただきます。

利用者さん・職員 一人一枚の和紙に絵や文字を描いて四角いあんどんの枠に貼って仕上げます。

今年は10月15日（土）・16日（日）に開催され、夕暮れ時の春日公園で はるかぜみんなで作ったあんどんも灯されます。



はるかせ福祉会理事会より

夏の盛りと置いていたら 暦では立秋の頃となりました。

立秋は、朝夕が涼しくなり秋の気配が立つ日という意味だそうです。

社会福祉法人こぐま福祉会理事長大熊 猛先生から、オリーブの苗木4本の寄贈があり、

6月11日に植樹祭を行ないました。

オリーブの木が成長していくように、

地域生活支援拠点事業が着実に

すすんでゆけたら ねがいます
進んで行けたらと願います。



これから、社会福祉法の改正に伴う社会福祉法人の制度改革にも取り組んでいかなければな

りません。福祉会では、地域福祉事業として、月1回の「にぎわい食堂」(昼食を無料で提供

しますし、防災講習会など企画します)を計画しています。グループホームが地域防災の拠点と

なるよう春日市と福祉避難所の協議を進めているところですが、福祉避難所を地域の高齢者・

障がい者・乳幼児を育てている家族に知っていただく為の事業です。松ヶ丘団地自治会・

春日市社会福祉協議会と協力して、筑紫ロータリークラブの応援をいただいて、9月には

第1回のスタートができるように進めています。

地域の皆さんと結び合っていけるよう、福祉会の施設が地域の皆さんに役立つものでありたい
ものです。

きふ ご寄付ありがとうございました！

かぶしがいしゃ こうげいしゃ
○株式会社まりも工芸社

さま
様

にほんだいいちせいやくかぶしがいしゃ
○日本第一製薬株式会社

さま
様